

2018年1月31日(水)

埼玉県内の工業高校1年生が当社の中央技術研修センターを訪問 ～施設見学に加え、ものづくり体験や社員との意見交換も実施～

株式会社協和エクシオ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典)では、光ファイバケーブルの敷設をはじめとする情報通信ネットワーク構築において、高品質の工事を提供するための技術力の強化・向上ならびに人材育成に取り組んでいます。1月30日、埼玉県和光市の協和エクシオ中央技術研修センターを埼玉県立浦和工業高等学校(所在地：埼玉県さいたま市桜区西堀 5-1-1)情報技術科の1年生36名(男性33名、女性3名)が訪問し、施設内の見学やものづくり体験、さらには当社社員との意見交換などを実施しました。

今回の訪問は、埼玉県がこれから進路を考えようという高校生を対象に、ものづくり企業の仕事を知る機会を設けることを目的とした「高校生ものづくり最前線体感事業」を実施することになり、その訪問先に当社の中央技術研修センターが選定され、協力の依頼を受け実現したものです。

会場となった中央技術研修センターは、当社の技術者育成の中核拠点で、普段は社員に対し情報通信ネットワーク構築に関する各種技術研修を実施しています。また近年は、研修以外にも学生の通信建設業界への理解促進を目的とした工業高校や大学の体験実習や、海外からの視察要請も積極的に受け入れていますが、浦和工業高校の生徒、また高校1年生のクラス単位での訪問受け入れは初めての試みとなります。

当日は、当社および中央技術研修センターの紹介した後、センター内の各施設見学と合わせ、光ファイバの融着接続、高所作業車の搭乗やマンホール入孔などの体験実習を行いました。実習終了後は当社の技能五輪の取り組みに関する説明と意見交換、さらには当社社員との懇談を兼ねた昼食会などで交流を図りました。

参加した生徒からは、技能五輪に関する質問に加え、仕事に必要な資格などについても質問が寄せられました。

当社では、今後も学生の通信建設業界への理解促進と先端技術の啓発、さらには地域貢献活動にも積極的に寄与することで、社会に貢献していきたいと考えています。



写真は、屋外での実習の様子

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03 - 5778 - 1228

担当：望月 政広